

建設技術講習会のご案内（11月開催）

第638回講習会「これからの公共事業と建設技術者のあり方」（岐阜県岐阜市）会場：じゅうろくプラザ

（1日目）11月29日（水）＜聴講＞ 全建CPD予定単位「8.5」（敬称略）		
・インフラの整備と経済成長	一般社団法人全日本建設技術協会会長	大石 久和
・これからの社会資本マネジメントに関する取り組みについて	国土交通省大臣官房技術調査課課長	石原 康弘
・【地域事業の紹介①】東海環状自動車道建設事業について	国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所所長	依田 秀則
・【地域事業の紹介②】岐阜公園三重塔の修復整備について	岐阜市都市建設部歴史まちづくり課主任技師	波能 麻里
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」【希望者のみ】		
・ラ・ローゼ・プロヴァンス（じゅうろくプラザ1階）（17:30～19:00）（予定） ・会費：2,000円（講習会受付時に徴収）※立食形式となっています。 ・参加予定の講師 ※講師の都合により変更になる場合があります。		
		（敬称略）
○一般社団法人全日本建設技術協会会長		大石 久和
○国土交通省大臣官房技術調査課課長		石原 康弘
○国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所所長		依田 秀則
○岐阜市都市建設部歴史まちづくり課主任技師		波能 麻里
○筑波大学名誉教授・特命教授		石田 東生
○公益社団法人日本道路交通情報センター副理事長・大阪工業大学 客員教授		藤本 貴也
※「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」について 本会の目的の1つでもある、建設技術関係者の連携・交流をはかるため、1日目の講義終了後、建設技術講習会に参加される方々が全国から集まる機会を活用し、参加者同士が意見交換や情報交換を行い、知見と人脈を広げ今後の業務に役立てるとともに、講習会で講演する講師に直接質問や意見交換することができる場を設けることを目的とした「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施することとしています。大変有意義な会となっておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。		
（2日目）11月30日（木）＜聴講＞（敬称略）		
・経済・社会システムのイノベーションを創出する道路	筑波大学名誉教授・特命教授	石田 東生
・未来を拓くリーディング・プロジェクト	公益社団法人日本道路交通情報センター副理事長・大阪工業大学 客員教授	藤本 貴也
・【地方自治体の取り組み】		
岐阜県におけるMEを活用した道路の維持管理の取り組みについて	岐阜県県土整備部道路維持課課長	奥田 雅之
・激甚化する最近の自然災害について	国土交通省水管理・国土保全局防災課緊急災害対策企画調整官	吉田 邦伸
・中部地方整備局における取り組みについて～人材育成と新技術活用の取り組み～	国土交通省中部地方整備局企画部技術調整管理官	犬飼 一博
（3日目）12月1日（金）＜現場研修＞ 全建CPD予定単位「3」		
じゅうろくプラザ前（9:00）出発 → 東海環状自動車道建設事業（ICT土工）・道の駅「パレットピアおおの」整備工事（下車説明） → 岐阜公園再整備事業（三重塔修復整備）（下車説明）→ 昼食（岐阜市内） → 岐阜大学インフラミュージアム（下車説明）→ JR岐阜駅（15:40）着後解散		

【聴講料】

区分	一般 （非会員）	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
岐阜県内の国・県に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*	—
岐阜県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

*特別会員は、開催県内勤務または在住の者

【現場研修料】

6,800円（詳細につきまして送付される開催案内をご覧ください）※現場研修料の割引はありません。
--

※本講習会は、本会実施の「全建CPD（継続教育）制度」の認定講習会として単位が取得できます。

※上記日程は、予定であり詳細につきまして送付される開催案内をご覧ください。